

石巻市立湊小学校だより

令和7年4月8日（火）

みなとっ子

敬愛 進取 力行

学校教育目標

【共に学び、共に生きる本当の喜びを創り出そうとする子どもの育成】

一みんな幸せ、だからこそ、我も幸せと心から思える子どもの育成一

目指す児童像

思いやりのある子ども よく考える子ども たくましい子ども

湊小学校ホームページ : <https://www.city.ishinomaki.lg.jp/school/20301000/index.html>



令和7年度のスタートに当たって

～子どもたちの成長を支えるもの～

校長 今 藤 良 弘

早いもので令和も7年目、令和7年度がスタートしました。昨年4月に着任して以来、湊小の子どもたちの素直で元気いっぱいなところ、保護者の方々をはじめ地域の皆様の教育への思い、学校への期待等、様々な場面で実感しました。

気仙沼市の唐桑小学校に勤務させていただいた時のこと、牡蠣養殖の学習に全校で取り組んでいました。学年ごとにテーマを決めて体験を重視した活動を行い、6年生は牡蠣むきや袋詰めを体験し、地域の牡蠣祭りで販売するところまで行いました。多くの皆様の口に入る大切なものですので、販売する責任は重大です。当然私も何個も試食しました。

興味深かったのは5年生の活動です。室根村（現在の一関市）の室根山というところに行き、植樹を行うのです。そのときの私の素直な感想は、「なんで山さ行くの？」でした。実は、当時の保護者（正確にはおじいさん）にあの畠山重篤※さんがいらした関係で、畠山さん主催の植樹祭にお招きいただき、牡蠣の栄養となるプランクトンを増やし、豊かな海を作るためには、海に注ぐ水の源である森林を豊かにすることが何よりも大切なのだということを学びました。

教育の仕事も基礎基本を大切に、学年ごとの計画に沿って積み重ねていくことで、少しずつ指導の成果が表れてくるものです。今年度も、子どもたちを導き育むために、様々な工夫と絶え間ない努力を重ねていく決意です。各ご家庭の皆様には、子どもたちの成長の土台となる部分をお願いしなければなりません。引き続き学校と家庭とでその役割を分担し合い、より大きな力で子どもたちを育てていきましょう。

※畠山重篤（はたけやま しげあつ）氏 気仙沼市（旧唐桑町舞根）出身、NPO 法人「森は海の恋人」代表、京都大学客員教授 宮城県で初めてホタテの養殖に成功 気仙沼湾の赤潮発生を防ぐため、1989年から植樹活動を行っている

4月の行事予定

日	曜	主 な 行 事 予 定
1	火	学年始休業日
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	着任式／第1学期始業式2年以上3校時限
9	水	入学式1年2校時限／2～5年3校時限（給食なし）／6年5校時限（弁当日）
10	木	1年3校時限（給食なし）／身体計測・視力検査（中・高）
11	金	S避難①（経路確認）／1年3校時限（給食なし）／身体計測・視力検査（低）
12	土	
13	日	
14	月	1年4校時限（給食あり）／職員会議・生徒指導協議会
15	火	春の交通安全教室
16	水	委員会
17	木	全国学力学習状況調査（国算理）／集団下校・学校区パトロール①
18	金	学習参観日・PTA総会／弁当日／全校5校時限
19	土	
20	日	
21	月	迎える会準備／自宅確認1
22	火	高台避難訓練
23	水	自宅確認2／6年全国学テ児童質問調査（オンライン）午前
24	木	音楽集会／標準学力調査1回目／自宅確認3
25	金	石教研総会／1年生を迎える会／全校4校時限（Bタイム）
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	昭和の日
30	水	朝会（生）／YYタイム

令和7年度 教職員です。どうぞよろしくお願いします。

職名・担当	氏 名	職名・担当	氏 名	職名・担当	氏 名
校 長	今藤 良弘	5-1 担任	佐藤 あづ沙	栄養教諭	佐藤 亜紀
教 頭	安住 循子	6-1 担任	佐藤 理沙	技術主査	真砂 ゆみ
安全担当主幹教諭	佐藤 孝敏	研究主任	加藤 恭子	主幹兼事務長	堀内 洋
教務主任	坂本 隆一	かがやき担任	武川 雄三	代替事務	島 洋一
1-1 担任	浅野 沙楽	ひまわり担任	渡邊 愛美	用務員	高橋 康夫
2-1 担任	中根 敦	きらめき担任	村松 清華	支援員	藤井 麻美
3-1 担任	佐藤 彩苗	養護教諭	千葉 美佳	支援員	大友 貴久江
4-1 担任	平塚 滉大	栄養教諭	岩渕 鈴	学校司書	及川 萌佳

※SC：山川 恵里子 SSW：矢竹 拓 SSS：松本 博美 ALT：木村ルーザ

